

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2020年1月から2022年12月の3年間に当院で肘内側(尺側)側副靭帯損傷にて手術治療を受けた患者様

■ 研究課題名

「日本における野球選手の肘内側(尺側)側副靭帯損傷に対する手術治療の現状調査(第2報)」

■ 当院の研究責任者(所属)

山田 慎 (スポーツ医学科 部長代理)

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

山田 慎 (スポーツ医学科 部長代理)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

【研究の目的】

野球選手の肘疾患の治療にあたる医師の背景と個々の治療方針、実際の手術症例の内容と症例数を全国的に調査することで、現在の日本における野球選手の肘疾患に対する治療の実態を研究すること。

【方法】

セキュリティー対策をしているWEB調査票に主治医が下記データを入力する。集積されたデータは、入力先、個人を特定できないよう処理し研究に用います。データ保管は、情報管理担当者が暗証番号付き外付けハードディスクを、鍵付き棚で保管し、研究終了後一定期間保管後に消去いたします。

【結果】

日本野球機構(NPB)や全日本野球協会(BFJ)のホームページ上で情報共有され、誰もが確認できる予定です。医学界へは、学会発表と論文投稿で、医療従事者へ情報共有されます。

研究実施期間： 2023年8月8日 ～ 2026年12月31日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

利用する臨床情報

【提供データ】

①手術時期(○年○月)、②年齢、③性別、④野球のカテゴリ、⑤野球の球種、⑥ポジション、⑦投球側、⑧手術側、⑨損傷程度、⑩術式

(氏名、生年月日、住所、連絡先、学校名、チーム名などは含みません)

- 共同研究機関との情報を提供する本研究は多機関共同研究であり、以下の研究機関へ電子的配信により提供いたします。

研究実施機関の名称: 日本野球協議会オペレーション委員会医科学部会

研究代表者氏名: 富田 一誠(日本野球協議会オペレーション委員会医科学部会、國學院大學)

研究責任者氏名: 山田 慎(亀田総合病院)

利用する者の範囲

氏名: 所属

明田 真樹: 横浜南共済病院スポーツ整形外科

加藤 欽志: 福島県立医科大学整形外科学講座

山田 唯一: 慶應義塾大学スポーツ医学総合センター

吉田 雅人: 名古屋市立大学運動器スポーツ先進医学講座

加古 明美: 日本野球機構

青山 ユキ: 日本野球機構

妻木 彩奈: 日本野球機構

■ 個人情報の取扱い

患者様個人が特定できる情報は研究には利用しません。また、研究データ上にも残りませんので、本研究から患者様の個人情報が流出することはありません。なお、研究の成果を公表するときにおいても個人情報が漏出することはありませんので、患者様に危険や不利益が生じることはありません。

■ お問い合わせ先

担当者(所属): 山田慎 (スポーツ医学科 部長代理)

電話: 04-70992211(代表) 92346(内線)